防災連絡会議だより

２４号　（令和５年６月１日）

発行　北斗市防災連絡会議

議案は可決　地域で連携し楽しく防災活動を（活動目標）

＜令和５年度総会＞

市の新たな人事異動により、北斗市の防災体制は一層強化されたといわれています。事務局も新たなメンバーとなりました。連絡会議も会員同士が連携して、地域の防災力向上のためにともに活動していきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

「誰一人取り残されない防災」を進めましょう

５月 21 日(日)に北斗市防災連絡会議の、定時総会が行われました。日曜日の雨という、あいにくの天候にも関わらず、会員、事務局あわせて 22 人のご参加を頂き開催することができました。通常通り、令和４年度の事業報告をし、来年度の事業予定を提案したのですが、ここ３年間は防災連絡会議の活動もコロナ禍により極めて制限された中での活動となり、予定していた事業も行えない事も多々ございました。

５月８日から新型コロナ感染症はインフルエンザと同じ５類感染症に移行となり、予定している事業は実施することができるかと考えておりますが、避難訓練やフィールドワーク等の取り組みの方法も変化・進化させて行かなければと思います。

「誰一人取り残されない防災」という観点の取り入れも必要と感じますし、様々なケースを想定した訓練や取り組みをしていかなければと感じました。

総務部長　栃木正則

★総会での質問に拾う

総会では津波避難ビル、防災士会道南ブロックについての質問が出されました。前者については、道営住宅常盤団地についての地域説明会、函館水産高校では近隣町内会を含めた３者会議が行われていますが、その後、市の動きはありません。改訂版のハザードマップでは上磯中学校と浜分中学校が新たに津波避難ビルに指定されていますので、総務課と教育委員会との協議も必要かと思っています。いずれにしても、町内会が動きやすい体制をつくるために運営会議で「津波避難ビルの利用」、「標示板の改善」、「住民の避難所への搬送方法」といった議題を決めて事務局と意見交換を行って参りたいと思います。

後者については、通信 23 号で触れている通りです。北斗市には様々なボランティア組織

があります。広く連携して防災活動を展開していきたいと思っています。

「赤とんぼ」の素敵なメロディーが流れる街

先月、北斗学の研修会に誘われてトラピスト修道院を訪れました。研修会では日本大学の近藤健史教授が「三木露風と石川啄木」というテーマで講演をし、露風は啄木について境遇が似ていて、親近感を抱いていたようですと話しています。また、露風の故郷である兵庫県たつの市と北斗市の姉妹都市提携が結ばれることを願っているとも話しています。三木露風の生き方、歴史を掘り下げてみることも必要ですね。北斗市にもこのような素敵な研究会があります。こうした研究会が社会を支える、文化を継承する力となっているのでしょうね。久しぶりに、ヨシモト神父さんの案内で修道院内を見学させて頂きました。写真　正門を修道院側から撮影。*ソドドレミソドラソ～　♫*

防災研修会の講師にチャレンジしてみませんか！

＜資料＞「防災に関する講習や防災計画の作成などのお手伝いを行なっています。町内会や学校、幼稚園や企業などでご希望があれば、事務局までご連絡ください。」　防災連絡会議の活動

上の資料は北斗市のHPから抜粋したものです。防災連絡会議への講習会等の依頼は少ないようです。防災連絡会議は事務局と連携した研修会や講習会を通じてスキルアップを図り、Ｄｏはぐのファシリテーター、防災学校、高齢者大学、老人クラブでの講師などを行ってきています。連絡会議の規約には事務局は当分の間、総務課におくとあります。いずれは自立しなければならないということです。渡島振興局の防災マスター認定者一覧を見ても、会員の中に講師が可能な方は多くおられます。事務局の仕事は土日にも及んでいますので、事務局との調整のもと、多くの会員が研修会の講師にチャレンジしてみてはいかがでしょう。こうしたチャレンジが連絡会議の活性化にもつながるかと思います。

気になる台風２号！　　気象庁の台風情報、地震情報にもアクセスしましょう！

この１週間で国内で観測された有感地震の回数は、先週に比べて大きく増加しました。鹿児島県トカラ列島近海と、伊豆諸島（新島・神津島近海）が大半を占め、千葉県東方沖房総半島周辺でも地震が目立っています。気象庁の地震情報によると震度 1 以上の地震は日本各地で毎日のように起きています。なんとなく不気味な気がしてなりません。

5月28日ウエザーニュース、気象庁HP参照

★ フィールドワーク（7月予定）の案内は通信25号で行います。乞うご期待！

★総会出席者に私が作成した小冊子「防災ハンドブックを読む」を配布しています。小冊子を希望される方にさしあげますので、直接上野まで電話でお知らせください。

事務局　　北斗市総務部総務課交通防災係
電話 73－3111（内線 212-215）　　メール bosai@city.hokuto.hokkaido.jp